

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	行事でボランティアを依頼するだけでなく、日常も入居者の生きがい活動を支援する必要がある。	地域密着の施設として地域交流をしていく。 生きがい活動の支援をする。	オレンジサロンのような地域ボランティアが介入した歌声喫茶を行なっていく。 クラブ活動やサロンを開く。個々に合わせた活動の場を作る。	6ヶ月
2	10	多忙な家族もいるが、家族とのつながりがない方もいるため、(入居して1度も来ない方もいる)現状を理解して頂く必要がある。	家族(後見人)が協働した入居者の支援をする。	家族へ電話での確認だけでなく、入居者の現状を理解して頂くために、積極的に連絡し、実際に来訪して頂けるように家族とホームの関係を深めていく。	3ヶ月
3	3	運営推進会議が年4回の開催である。	運営推進会議の回数を増やしていく。	・年間行事に会議開催日を入れる。 ・現状の参加メンバー以外にも参加者を検討。 (専門的知識者など)	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月